

令和7年度 原山小学校教育目標

校訓：心豊かに たくましく

【光陵ブロック 小中一貫教育における目指す子ども像】

感謝と思いやりの気持ちを素直にあらわせる児童・生徒の育成
「あいさつ」「ありがとう」「だいじょうぶ」「ごめんなさい」を
言葉や態度で自然に表すことができる子

学校教育目標：明日を楽しみに笑顔で登校できる学校

明日が楽しみな学校

- ・友達と会うことが楽しみな学校
- ・先生と会うことが楽しみな学校
- ・次の授業が楽しみな学校

児童

一人一人が自他ともに大切にし、思いやりや感謝の気持ちを持ち、笑顔で毎日の生活を送ることができる子ども

教職員

子どもの気持ちに寄り添い、子どもたちのため、組織として取り組むことのできる教職員

「チーム原山」

保護者・地域

子どもの気持ちに寄り添い、子どもたちの健やかな成長を温かく見守る保護者・地域

目指す子ども像

- ・礼儀正しく 思いやりのある子 【たすけあい】
- ・学ぶことが好きな子 【まなびあい】
- ・丈夫な体で ねばり強くがんばる子 【きたえあい】
- ・意欲的で 労をいとわない子 【たかめあい】

【四つの愛がある子】



重点努力目標

豊かな心の育成

集団的なウェルビーイングの向上を図る。感謝の心や思いやりの気持ちを大切にし、自己肯定感や自尊感情を育成する。また、閉校イベントを通して、夢を現実につなげていく達成感を感じさせる。

学ぶことが好きになる授業の創造

次の授業が楽しみになるような「工夫した授業」を推進することで基礎基本の充実を図る。その上で一人一人の主体的な学びによる課題解決や協働型課題解決学習の展開を目指す。

開かれた学校および小中一貫教育の展開

次年度の統合にむけて、中学校ブロックの各校との連携を深めるとともに、地域の特性をいかした小中一貫教育の推進と教育活動の積極的な情報発信を進める。

活力ある教職員集団のさらなる向上・多忙化解消の推進

外部機関等とも連携し、組織全体で課題解決を図る。業務の効率化を進めるとともに、安心して働ける職場環境に努める。

重点努力目標 達成のための手立て

豊かな心の育成

- ・児童一人一人に寄り添った心の教育の充実
- ・「はっぴいタイム」、道徳の授業などを活用したＳＳＴの推進
- ・児童主体による「あいさつ運動」の推進
- ・外部講師の活用を含めた食育の充実
- ・特別支援教育、日本語指導、生徒理解の充実
- ・子どもを語る会やケース会議の定期・臨時開催、ＳＳＷｒやＳＣとの積極的な連携

学ぶことが好きになる授業の創造

- ・授業導入の工夫を中心とした授業研究
- ・電子黒板やタブレットなどのＩＣＴ機器の活用、ミニ研修会の開催
- ・現職教育の充実、授業力向上のための研究授業
- ・主体的な学びの機会を大切にする協働型課題解決学習の推進
- ・複数教員による授業や少人数学級など、個に応じた学習形態の活用

開かれた学校および小中一貫教育の展開

- ・地域と連携した協働活動の推進
- ・キャリア教育、国際交流などの地域学習の充実
- ・小中一貫教育における連携と研究の推進
- ・次年度の統合を見据えた団地内５校の連携強化と交流の推進

活力ある教職員集団のさらなる向上・多忙化解消の推進

- ・一人一人の子どもに寄り添う全校体制
- ・発達支援室、子ども若者センター、特別支援学校等、外部機関との連携
- ・各種業務の組織対応、課題の共有と共通理解
- ・教職員の働き方改革、諸会議や業務の効率化
- ・安心安全な教育環境整備の充実

【地域とともにある学校づくり】

原山小学校運営協議会

「感謝と思いやりの気持ちを素直にあらわせる児童を育てる推進事業」

原山っ子サポートステーション

- ☆ 地域と連携した活動
(社会福祉事業、キャリア教育、交通安全教育、防災・防犯教育 など)
- ☆ 活動拠点の整備
(地域活動室の整備、ネットワークの構築、中学校ブロック各校の連携 など)
- ☆ 学習・環境支援活動
(学習サポート、読み聞かせ、学校環境整備補助 など)